

市政一般質問

12月定例会では18名の議員が質問を行いました。
主な内容をご紹介します。



—索引—

- 防犯・防災…7ページ
- 生活・環境…8ページ
- 福祉・医療・保健…9ページ
- 産業・経済・労働…10ページ
- 教育・文化・スポーツ…11ページ
- 都市整備…11ページ
- 行財政・一般…12ページ

は疑問がある。火災等の出動に際
 であるが、報酬額が異なることに
 崎市や佐世保市と職務内容は同様
 年も経過している。長
 を引き上げてから、15
 防団であるが、報酬額
 本市の防災の要は、消

井上 潤一 議員

消防団員の 出動報酬について

A 特設公衆電話の設置について
 は、N-TT西日本から提案が
 あっており、現在内部で検討を行っ
 ている。



田中 博文 議員

避難所への特設公衆電話 回線設置を要望する



防犯・防災

も大いに広める必要があるが、常
 設となると、採算性の問題が生じ
 る。そこで、あらかじめ避難所や
 各要所に、特設公衆電話の回線
 を引くことはできないか尋ね
 る。

大規模災害時、停電下
 においてもつながりや
 すい公衆電話の役割と
 実用性の高さは、今後

A 災害時の協定については、諫
 早市と「県央振興局管内災害
 時防災相互応援協定」、空港所在都
 市と「大規模災害発生時における相
 互応援協定」等の4つの協定を22市

領において、災害時の各種協定は
 有効で適用可能なか尋ねる。



三浦 正司 議員

災害時等の他市町との 各種協定の実効性は

災害時に備え他市町と
 結ばれている各種協定
 はどのようなものがある
 のか。また、それら

A 出動報酬については、県内各
 市の状況や動向を注視し、協
 議を進めたい。また、出動報酬以外
 の部分についても、職務報酬や優遇
 制度等を含め、総合的に勘案しなが
 ら、消防団員の確保や待遇改善を進
 めたい。

しては、危険も伴い、また、仕事
 を中断して駆けつける必要がある
 など、その職務は厳しいものがある。
 一回当たりの出動報酬を500
 0円程度引き上げることができな
 いか。

A 防災スピーカーの難聴対策に
 ついては、8月からテレホン
 サービスを導入し、市政だよりで毎
 号周知しており、配布中の防災ラジ

入して、防災無線と防災ラジオを
 市内全域に配備中であるが、防災
 スピーカーの音が聞こえない、聞
 こえにくいといった苦情が多い。
 今後の対策をどのように考えてい
 るのか。



山北 正久 議員

防災無線設備と防災ラジオ の配備に関する件

市民の安心・安全を守
 るため、総事業費約16
 億4,000万円にも
 のぼる多額の税金を投



町と締結している。また、検証等に
 ついては、どの自治体からも見直し
 の申し出等がないため、実施してい
 ない。また、国民保護計画との関連
 については、国民保護上の協定とし
 て締結しているものではないが、一
 部協定において、避難者の受け入れ
 については適用可能である。

